

**ブリリア ショートショートシアター オンライン (BSSTO) 4周年記念イベント**

**トラウデン直美さん、LiLiCoさん、別所哲也が登場**  
**ショートフィルムから世界の恋愛事情を語るトークイベント**  
**「Colors of Love」を開催！**  
**トラウデンさんの甘酸っぱい中学時代の恋愛模様や**  
**LiLiCoさんが25年以上キュンとし続ける花束の話で大盛り上がり**



**「ブリリア ショートショートシアター オンライン (以下、BSSTO) 」**は、2022年2月14日にサービス開始から4周年を迎えることを記念し、BSSTOを運営する株式会社ビジュアルボイス代表の別所哲也がホストを務め、モデルのトラウデン直美さん、映画コメンテーターのLiLiCoさんをゲストに、映画を通じて世界の恋愛事情を語るオンライントークイベント「Colors of Love～ショートフィルムで語る世界の恋愛～」を開催。YouTubeからライブ配信いたしました。

最初に、別所の後輩にあたる慶應義塾大学法学部の4年生でもあるトラウデン直美さん、別所が代表をつとめるショートショートフィルムフェスティバル&アジアのアンバサダーでもあるLiLiCoさんを紹介。LiLiCoさんは、横浜にショートフィルムの映画館があったころから10年以上毎年、「程よいイケメン」(別所)とバレンタインに恋愛トークをしているんですと話し、(別所は)「主人よりも私の過去を知っている」と笑いを誘いました。

続いて、トラウデンさんはドイツ、LiLiCoさんはスウェーデンの背景を持つ中で、それぞれの国のバレンタイン事情を聞きました。スウェーデンでは「ハートの日」として、バレンタインまでの1週間、人々が特別に優しくし合うという素敵なエピソードをLiLiCoさんが披露。ドイツのバレンタインはチョコレートを贈りあうよりも、花やカードを贈りあう方が多いとトラウデンさんが話しました。

**見る人の歩んできた人生によって見方が変わるショートフィルム**

現在BSSTOのバレンタイン月間で配信中のフランスのショートフィルム『カット・カット』を上映。視聴した後は、それぞれの感想をシェアしました。トラウデンさんは、「映像として衣装やセットがポップな色合いで、見ていて楽しかった。最初はリズムカルに進んでいくストーリーだが、途中でふっと心が温まるポイント、自分自身もこういうことがあるのでは、と思わせる場面があり、短い8分～9分の間でも色々なことが伝えられるんだな。」とコメント。

LiLiCoさんは「カット」のタイトルにリンクするストーリーについて解説。新人美容師がだんだんと自信に満ちていく中で、傲慢さが出てくる。それを成長過程で「カット」し、自由で自分らしくいたほうが良いと感じる。人生で「カット」していかないとならないものはいっぱいある。彼女たちの成長過程をなぞらえて「カット・カット」としているのではないかな、と話しました。

また、「男性目線でこの作品を見ると？」という話では、主人公に想いを寄せるホットドッグ屋さんの心情をLiLiCoさんが熱弁。トラウデンさんは男性も、実は主人公が自分のことを気になっているのを知っていたのではないかと解釈。それぞれの見方を話し合いました。別所は母親が美容院を営んでいたのが、美容院の世界観や男性がシャイだったので想いの伝え方について興味深く見ていたと話しました。



## ストレートに想いを伝えてほしい

作品の感想から、バレンタインの想いの伝え方について話が発展。トラウデンさん、LiLiCoさん共に「ストレートに想いを伝えてほしい」と理想を語りました。トラウデンさんは、間接的な優しさよりも、普段の体調の変化に気づいてくれるようなさりげない気遣いを嬉しく感じる、と話し、これまでの恋愛の思い出では、中学校時代の甘酸っぱい気持ちについて告白。好きだった子との学校帰りの道、もう少し長く一緒にいたくて家を通り越して途中の公園まで歩いていたエピソードを話してくれました。

LiLiCoさんは、25年前以上の話だが、一緒にご飯を食べに行こうというときに年上の友達から「今日はよろしく」と渡された花束がとても素敵だった。今でも好き。と話しました。

## 街行く男性が花束を持っているとキュンとする

続いて、話は「花のある生活、人生」について。

「花をもって急ぎ足で向かっている男性を見るとキュンとする」「自分の好きなパートナーに渡すだろう花束を想像する。」と熱く語るLiLiCoさんに、トラウデンさんも「何でもないときに不意打ちでもらった花束って本当に素敵。」と共感しました。

また、LiLiCoさんはチューリップの花の咲き方、散り方を感じる魅力も熱弁。トラウデンさんは、「一人で花を買って帰った日はそれだけで部屋が明るくなる。贈り物でもらえば、そのひとのことを思う。」と花のある人生についての話題で盛り上がりました。

海外でのコミュニケーションについて話が及ぶと、別所は、映画『アポロ13』でトム・ハンクスが搭乗前に奥さんに贈る投げキスが素敵。と例を挙げ、ハグやウィンクなどヨーロッパで行われる愛情表現と、日本での表現の違いについて話しました。

別所は日系アメリカ人の奥さんとのことを聞かれると、手をつないだり、ハグしたりすることは日常と回答。LiLiCoさんは、日本人の旦那さんが外でハグしようとするのを避けられる、と笑いながら話し、それでも私色に少しずつ染めています、と話しました。

## 恋愛は一番自由であるべき

トーク終盤では、それぞれの理想の恋愛についてお話を聞きました。

トラウデンさんは、「恋愛は一番自由であるべきもので、それぞれの人に対する気持ちや、後ろめたさなく自由なものであることがスタンダードになると良い」と考えを述べ、「温かい気持ちになる恋愛が理想」と話しました。

また、「これだけは」という必須条件について聞かれると、「周りの人にやさしいかどうか、一緒にいる人に気を使えるか、自信をもって私のパートナーなんですと紹介できる人」と説明しました。

LiLiCoさんは、以前には「お酒と一緒に飲める人が理想」だったものの、そういうことも必須ではなくなってきた。

お父さんが外国人であることをとり立てて驚かれるのは嫌、一人の人としてつながってほしいと話しました。

## バレンタインブーケを交換：トラウデンさんの別所へのイメージは「情熱的でダンディ」

今年のBSSTO 4周年記念イベントは、一般社団法人花の国日本協議会と

タイアップして、お花でバレンタインを盛り上げる企画を展開中。

出演者3人がそれぞれをイメージしたブーケをプレゼントし合う

企画でイベントを締めくくりました。

別所からトラウデンさんへは、トラウデンさんの好きな白を基調にビタミンカラーの黄色を入れた、スイートピーと光沢感あるランキユラスの花束をプレゼント。華やかだけど、清楚なイメージで作ったという説明に、トラウデンさんは「うれしい〜見ていて元気になる」と顔をほころばせました。

別所からLiLiCoさんへは、黄色とオレンジの、LiLiCoさんが大好きだというチューリップをいれ、アクセントにワインレッドの花を配した、色とりどりのブーケを。「どうしよう、黒いトゲトゲのバラだったら・・・」と言っていたLiLiCoさんも、「マーなんと華やかな」と笑顔になり、「今日これを抱いて寝ます。」とブーケを抱きしめました。





トラウデンさんからLiLiCoさんへは、「周りを明るく、あったかくする一方で、言いたいことは言う、芯の強さを持ったイメージ」から、オレンジのたくさんの花びらに、真ん中が黒い珍しいガーベラの花束をプレゼント。LiLiCoさんは、「二人ともこういう風にかんがえてくれると嬉しくなる」と感想。

トラウデンさんから別所へは、情熱的でダンディーなイメージから、深みのあるワインレッドのダリアが渡されました。

LiLiCoさんからトラウデンさんへは、「アースカラーやベージュの服を着ている写真を見て、透明感があり、肌もきれい。見た目の美しさだけでなく、しっかりしている、勉強している」というイメージから、フェアビアンカとクリスタルドレスという白とピンクのバラのブーケをプレゼント。甘い香りが漂う中、「これからどんな色に染まっていくのか楽しみ」と別所とLiLiCoさんがコメントしました。

最後に、LiLiCoさんから別所へは、真っ赤なバラと白いバラのブーケが。「やり手で、自分たちでなんでもやっちゃうイメージ」と説明のあと、別所が長年愛用していた赤色のコーデュロイのズボンのエピソードを披露。古くなり捨ててしまったと話を聞き、「もう一度はいてほしい」という思いも込めてこのブーケにした、と話しました。

「皆さんもぜひ誰かにお花を贈ってください」温かい気持ちに包まれ、イベントが終了しました。

バレンタイン月間で配信する作品はBSSTOに会員登録後無料で視聴いただけます。

本日のトークイベントの様子は SSFF & ASISのYouTubeチャンネルにてアーカイブ配信しております。

URL : <https://youtu.be/G7VSWVAs3Jc>

## イベント概要

日時：2月2日（水）20:00～21:00

ゲスト：トラウデン直美（モデル） LiLiCo（映画コメンテーター） ホスト：別所哲也（SSFF & ASIA 代表）

内容：ショートフィルムの配信およびゲストを迎えてのトーク

アーカイブ配信URL : <https://youtu.be/G7VSWVAs3Jc>

【当日上映作品】



『カット・カット』（Cut Cut）

監督：Leila Macaire / フランス / コメディ / 2020 / 8:44

型にはまった世界から解放される女性を描いた、少し変わった物語。3人の典型的な美容師の元で働くルース。実在しない世界を空想するのに飽き飽きした彼女は、生きる実感を求めて3人のように行動をすることにする。

2/2(水)～BSSTOで配信

<https://sst-online.jp/>

▼本イベントのオフィシャル素材を下記よりダウンロードいただけます。

<https://drive.google.com/drive/folders/13PtdjpsOv-xN-4zvibTkPNMq0SSUN80w?usp=sharing>



「ブリリア ショートショートシアター オンライン」は、国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル & アジア」が厳選したショートフィルムを毎週水曜日に配信しているオンラインシアターです。

2008年2月～2017年12月まで横浜みなとみらいで運営したショートフィルム専門映画館「ブリリア ショートショートシアター」のブランドを引き継ぎ、2018年2月にスタートしました。

簡単な会員登録をいただければ、常時12作品ほどを無料で視聴いただけます。

短い時間ではありますが、人間の優しさや強さ、豊かな人生のヒントを教えてくれる、素晴らしい映画を皆さんの日常にお届けするオンラインシアターをめざし、映画を暮らしに取り込むヒントになる記事も掲載しています。 <https://sst-online.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ビジュアルボイス 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / E-mail：[press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)